



「未来を輝くものへ」

ふるさとを悪く言う
そんな人はいない

小さい頃から生きてきた
見慣れてきた場所は

まるで自分の一部のような
そんな気持ちにさえなる

そんなふるさとに
こうなって欲しいと願う

その気持ちは
誰もがもっていて

クラスの代表がその思いを
あつく語ってくれた

「数年前は鯉や亀がいて……」
「高齢者や子供が楽しく」
そしてこう締めくくられた

「あま市の未来を
輝くものへ」と

私たちはここが好き
きつとここを忘れられない

そんな場所として
心に留めていく

ここで生きる人にとって
ここで生まれる人にとって

輝く未来が語れるそんな
ふるさとであって欲しい



市長と語ろう あまの未来 10月22日(木)

